



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 ジャパンエレベーターサービスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6544 URL <https://www.jes24.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長CEO (氏名) 石田 克史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員CFO (氏名) 今村 公彦 TEL 03-6262-1625
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,887	24.4	3,005	45.0	3,031	39.8	1,930	37.8
2023年3月期第2四半期	15,987	15.0	2,073	13.4	2,168	12.2	1,401	15.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,971百万円 (37.9%) 2023年3月期第2四半期 1,429百万円 (14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	21.68	21.60
2023年3月期第2四半期	15.79	15.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	29,676	14,135	47.0
2023年3月期	29,002	13,678	46.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 13,935百万円 2023年3月期 13,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	17.00	17.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	23.00	23.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 配当予想の修正については、本日 (2023年11月10日) 公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	17.5	6,600	31.7	6,600	29.4	4,100	30.0	46.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	89,067,200株	2023年3月期	89,067,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	9,197株	2023年3月期	8,819株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	89,058,207株	2023年3月期2Q	88,741,829株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和等に伴い、経済活動の正常化が進み、景気動向は緩やかに回復しているものの、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行に伴う物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況にあることから、企業の経費削減ニーズは今まで以上に高まると予想されております。

エレベーター等のメンテナンス業界においては、マンションストック戸数は順調に増加を続けていること及びオフィスビルの供給量の増加等に伴い、市場は緩やかな拡大傾向にあります。

このような市場環境の下、当社グループは、独立系メンテナンス会社への契約切り替えによる企業のコスト削減ニーズに応えるため、全国展開体制の更なる整備、人材獲得・育成による品質安全強化、営業体制の強化を行ってまいりました。

保守・保全業務については、保守契約台数が堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間の保守・保全業務の売上高は12,599百万円（前年同四半期比12.7%増）となりました。リニューアル業務については、事業拡大に備えた営業体制の強化や部品供給停止物件の提案強化等により、当第2四半期連結累計期間のリニューアル業務の売上高は6,616百万円（前年同四半期比54.3%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は19,887百万円（前年同四半期比24.4%増）、営業利益は3,005百万円（前年同四半期比45.0%増）、経常利益は3,031百万円（前年同四半期比39.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,930百万円（前年同四半期比37.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より673百万円増加し、29,676百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が579百万円、有形固定資産が589百万円増加した一方で、現金及び預金が548百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末より216百万円増加し、15,540百万円となりました。これは主に、買掛金が281百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,055百万円増加した一方で、短期借入金が1,308百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より457百万円増加し、14,135百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益を1,930百万円計上したことにより増加した一方で、配当金の支払により1,513百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べ1,000百万円減少し、1,253百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は2,555百万円（前年同四半期は1,726百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,036百万円、減価償却費676百万円等の増加要因に対し、法人税等の支払額1,012百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1,693百万円（前年同四半期は1,710百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,251百万円、無形固定資産の取得による支出302百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1,578百万円（前年同四半期は55百万円の獲得）となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,400百万円の増加要因に対し、短期借入金の純減額1,308百万円、配当金の支払額1,513百万円等の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、2023年8月8日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,193	1,486,155
受取手形、売掛金及び契約資産	4,865,280	5,417,941
原材料及び貯蔵品	2,964,343	3,543,942
その他	1,125,235	747,936
貸倒引当金	△17,010	△5,818
流動資産合計	10,972,042	11,190,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,317,299	5,299,907
工具、器具及び備品（純額）	4,364,989	4,470,624
その他（純額）	2,013,026	2,514,505
有形固定資産合計	11,695,315	12,285,037
無形固定資産		
のれん	2,352,242	2,220,657
その他	2,142,989	2,223,648
無形固定資産合計	4,495,232	4,444,306
投資その他の資産		
その他	1,871,196	1,789,132
貸倒引当金	△31,637	△32,521
投資その他の資産合計	1,839,558	1,756,610
固定資産合計	18,030,106	18,485,954
資産合計	29,002,148	29,676,112
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,331,046	1,612,963
短期借入金	4,526,557	3,217,698
1年内返済予定の長期借入金	1,434,958	2,490,258
未払法人税等	1,279,598	1,345,729
賞与引当金	799,746	842,973
その他	2,466,168	2,273,396
流動負債合計	11,838,076	11,783,020
固定負債		
長期借入金	1,765,017	1,962,466
退職給付に係る負債	1,211,296	1,263,268
資産除去債務	428,030	433,943
その他	81,104	97,620
固定負債合計	3,485,449	3,757,300
負債合計	15,323,526	15,540,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,493,058	2,493,058
資本剰余金	2,576,830	2,576,830
利益剰余金	8,589,342	9,005,875
自己株式	△13,579	△13,679
株主資本合計	13,645,652	14,062,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	955	1,387
為替換算調整勘定	△75,401	△75,209
退職給付に係る調整累計額	△57,488	△52,880
その他の包括利益累計額合計	△131,935	△126,703
非支配株主持分	164,905	200,408
純資産合計	13,678,622	14,135,790
負債純資産合計	29,002,148	29,676,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	15,987,324	19,887,012
売上原価	9,906,664	12,512,134
売上総利益	6,080,659	7,374,877
販売費及び一般管理費	4,007,569	4,369,783
営業利益	2,073,090	3,005,094
営業外収益		
保険解約返戻金	71,517	19,758
受取賃貸料	7,048	13,295
その他	55,278	23,170
営業外収益合計	133,844	56,224
営業外費用		
支払利息	10,266	11,192
減価償却費	5,249	7,326
その他	23,098	11,486
営業外費用合計	38,614	30,006
経常利益	2,168,320	3,031,312
特別利益		
固定資産売却益	15,444	3,096
負ののれん発生益	-	2,729
特別利益合計	15,444	5,826
特別損失		
固定資産除却損	324	582
その他	631	481
特別損失合計	955	1,063
税金等調整前四半期純利益	2,182,809	3,036,074
法人税、住民税及び事業税	790,431	1,108,350
法人税等調整額	△22,634	△29,132
法人税等合計	767,797	1,079,218
四半期純利益	1,415,012	1,956,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,861	26,329
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,401,151	1,930,525

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,415,012	1,956,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△261	432
為替換算調整勘定	11,131	9,365
退職給付に係る調整額	3,985	4,608
その他の包括利益合計	14,855	14,405
四半期包括利益	1,429,867	1,971,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,411,644	1,935,758
非支配株主に係る四半期包括利益	18,222	35,502

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,182,809	3,036,074
減価償却費	561,695	676,430
のれん償却額	131,975	134,843
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,352	△9,846
賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,395	39,547
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	47,272	40,293
支払利息	10,266	11,192
負ののれん発生益	-	△2,729
固定資産売却益	△15,444	△3,096
固定資産除却損	324	582
保険解約返戻金	△71,517	△19,758
売上債権の増減額 (△は増加)	66,524	△533,176
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△407,666	△577,787
未収入金の増減額 (△は増加)	244,819	370,592
仕入債務の増減額 (△は減少)	△59,062	279,738
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△228,658	97,911
その他	12,850	35,212
小計	2,510,231	3,576,023
利息及び配当金の受取額	1,577	3,504
利息の支払額	△7,866	△11,384
法人税等の支払額	△777,676	△1,012,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,726,266	2,555,938
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,377,645	△1,251,206
無形固定資産の取得による支出	△419,428	△302,079
保険積立金の解約による収入	127,722	53,013
敷金及び保証金の差入による支出	△18,399	△25,334
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△57,527	△122,106
その他	34,331	△45,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,710,946	△1,693,197
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,372,717	△1,308,859
長期借入れによる収入	-	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△947,516	△1,147,251
自己株式の取得による支出	△39	△100
配当金の支払額	△1,242,286	△1,513,992
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△117,333	-
その他	△9,958	△8,399
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,582	△1,578,603
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,209	13,457
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	91,111	△702,404
現金及び現金同等物の期首残高	2,161,938	1,955,417
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,253,049	1,253,013

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当第2四半期連結会計期間において、株式会社エミックの株式を取得したため、連結子会社としております。

3. その他

該当事項はありません。